



第10回ロータリー日韓親善会議のご案内

2009.9.4(金)～9.5(土) 会場 グランド ハイヤット ソウル市

2009-19RI 理事 小沢 一彦 2009-11RI 理事 黒田 正宏 日韓親善会議委員会委員長 今井 貞雄 連絡幹事市川伊三夫

頭書の会議はロータリー活動を通じ、日本と韓国における、お互いの親睦や国際理解と協力を旨とし、ロータリーの発展と世界平和を目的として、2007年9月に青森で開かれた第9回に引き続き、日韓親善会議を再びソウル(韓国)にて開催することとなりました。

21世紀の世界情勢、アジア情勢を展望すると、近隣諸国との協調提携はその国の国勢発展に必須の課題です。一衣帯水の韓国との相互理解を深めるまたとない機会として、是非多くのロータリアンや家族の皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。出席の方は事務局まで連絡下さい

『友』インターネット速報 2009年6月16日 No.385

未来の夢試験地区が決定

国際ロータリーは、未来の夢計画試験(パイロット)地区として選ばれた100地区を正式に発表しました。これらの地区は整理統合された新たな補助金構成を試行することになります。地区の申請書の審査は、慎重かつ厳密な手続きをもって行われ、ジョナサン・マジアベ財団管理委員長とエド・フタ事務総長が、財団管理委員会を代表して試験地区の選考に当たりました。試験地区は、3年間、最初から最後まで試験段階に参加しなければならず、途中で棄権することはできません。日本からは、第2580、2650、2690、2760、2770、2830地区が選ばれました。全リストはこちらからご覧になれます。 http://www.rotary.org/RIdocuments/en_pdf/fv_districts_selected_en.pdf

『ロータリージャパン』ホームページ情報

2009-10年度『友』の表紙写真が決定しました。採用された方の名前は

http://www.rotary.or.jp/contents.html

の『ロータリーの友』6月号の下に掲載しています。なお、今回の応募で12月号、3月号の表紙に該当作品がなかったため、再度募集をしています。募集要領は、「ロータリージャパン」ほか『友』誌2009年7月号縦組みP27にも掲載します。締め切りは8月31日です。

発行 ロータリーの友事務所

ホームページ http://www.rotary.or.jp

Eメール: ホームページについては / web@rotary-no-tomo.jp

編集については / hensyu@rotary-no-tomo.jp

例会予定 2008-2009年度

- 6/11 魚住安彦様(金属工芸家・北RC会員)
- 6/18 磯野洋明様(金沢北RC会長)「ロータリーの美」
- 6/25 休会(6/27振替)
- 6/27 慰労例会 於:松魚亭

2008～2009

(役員) 会長:岩倉舟伊智 外副会長:村田祐一 幹事:多田利明 会計監査:竹田敬一郎 SAA井口千夏 (理事)クラブ管理運営委員長:吉田光穂(親睦友好:宮永満祐美 プログラム:木村幸生 SAA:井口千夏)

奉仕プロジェクト:炭谷亮一(職業:申東奎 社会:相良光貞 国際:斎木妙子 ニコ:東海林也令子) 会員組織委員会:魏賢任(会員増強:吉田昭生)

国際ロータリー財団委員会:西村邦雄(ロータリー財団と年次寄付:木場紀子)

広報委員会委員長:石丸幹夫(副:大平政樹 広報:北山吉明 ロータリー情報:永原源八郎 会報:石丸幹夫)

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 例会日時 木曜日 19:00

事務局 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T262-2211 F262-2241 (事務局) 相川晶代

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 10:00～16:00 木 15:00～20:30 休憩時間 12:00～13:00 休日 土日祝日



例会便り

518回 例会
 2009 6.11
 ホテル日航 5F
 出席率 19/38 50.00%
 5月修正出席率 70.14%

点 鐘

SONG『それこそロータリー』
四つのテスト

会長挨拶：中小企業の自発的企業の人が裁判員に選ばれたらどうなるか？ 心配です。ドルもまだ下落中です。

ゲスト紹介 (卓話者) 魚住 為楽 様 (金属工芸家・金沢北R C会員)
ビジターの紹介 なし
 2カ年 炭谷亮一 会員



C会員)
皆出席顕彰

幹事報告・委員会報告

多田利明幹事：ニコニコBOXは会員の自発的貯金です。またにこにこに入れてください。

《 食 事 》

ニコニコBOX

¥31,085- 本年度累計 ¥798,491- 残高¥3,380,045-

魚住為楽先生より謝礼金をニコニコボックス頂きました。

岩倉会長 魚住様、本日はお忙しいところ卓話快諾頂きありがとうございます。楽しみにしております。
石丸会員 先週は欠席してスイス・アルプスを観てきました。大変良い天気でした。魚住様の講話大変楽しみです。
木場会員 魚住先生、いつも御世話になり有難うございます。今日の卓話楽しみに聞かせていただきます。
木村幸生会員 魚住様、ようこそ。本日の卓話楽しみにしています。
木村陽子会員 魚住先生、本日の卓話たのしみに致して居ります。
齋木会員 魚住為楽先生ようこそ。楽しいお話をよろしくお願い致します。
炭谷会員 魚住先生を卓話にお迎えして。
西村会員 魚住先生、卓話楽しみにしています。
水野会員 魚住先生ようこそ。お話楽しみにしています。
東海林会員 魚住様ようこそ。卓話たのしみにしております。
新役員 先日 新役員の顔合わせで少し余りました。



講話の時間

日本の美 ~ 工芸の美 ~ 魚住 為楽先生 (金属工芸家)



【ご紹介】茶席の準備が出来たことを知らせるために鳴らす「銅鑼(どら)」づくりで平成 14 年に重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定されたのが、3代魚住為楽氏です。武家屋敷が並び城下町らしさの漂う長町に工房を構え、鑄型づくりから仕上げまで一貫しての作業を行っておられます。魚住氏は祖父の初代魚住為楽氏(人間国宝)に高校生の頃から師事。名工と言われた初代の技術を継承され、深みのある鈍い輝きと、えもいわれぬ余韻を残すその音色は、「砂張(さはり)」という銅と錫の合金で作られた独特の素材と、長年にわたり磨いてきた技の賜物です。

銅鑼づくりは、蠟を溶かして型をつくり(そこまでも数々の工程があります)、そこに砂張を流しこんで鑄出し、ツチで打って音色を整えるという複雑な工程。しかも、気温の関係で作業ができるのは春と夏だけというのですから、1年をかけても出来上がる作品はほんのわずかで、おのずと大変希少なものになります。銅鑼づくり以外の季節は、砂張を使った茶道具の水差しや花生けのほか、風鈴なども制作。線彫りと線筋などで繊細な装飾をほどこし、格調高い作品に仕上げます。伝統的な技法を用いながら、どこ



こすると不思議な音が共鳴



かモダンな印象を受けるのも特徴のひとつ。金沢の伝統工芸を代表する匠であると共に、茶道文化の発展にも貢献されています。

点 鐘